

厚生労働省委託事業 AMR臨床リファレンスセンター主催

札幌で初開催！

「AMR対策臨床セミナーin札幌」取材のご案内

昨今、薬剤耐性菌が世界的に問題となっており、わが国でも2016年に薬剤耐性(AMR)対策アクションプランが策定されました。昨年4月に厚生労働省の委託事業として設立された国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンターでは、アクションプランを臨床面で実行すべく、さまざまな取り組みを行っております。(AMR情報サイト <http://amr.ncgm.go.jp/>)

今回、札幌で初開催となる「AMR対策臨床セミナーin札幌」を実施します。このセミナーでは、感染症が専門ではない医師、薬剤師、臨床検査技師などの医療従事者にAMR問題を知っていただき、日本での薬剤耐性菌の現状、抗菌薬の適正使用、薬剤耐性菌に対する感染対策など、身近なところからAMR対策に取り組めるようわかりやすく解説いたします。

つきましては、本セミナーを報道関係者の方々にもご参加いただけるようお席を用意いたしましたので、ご多忙とは存じますが、ご来場を賜りますようお願い申し上げます。

※AMR(Antimicrobial resistance)とは、病原体が変化して抗菌薬・抗生物質が効かなくなることです。

実施概要

名称	AMR対策臨床セミナー in 札幌
日時	2018年2月24日(土) 16:00-19:00 (開場15:30~)
会場	札幌国際ビル 8階 国際ホール 〒060-0004 北海道札幌市中央区北4条西4-1 札幌国際ビル8階 TEL 011-241-9020
参加者	160名 (参加対象：感染症を専門としない医師 (とくに診療所の医師) その他の医療従事者 (薬剤師、臨床検査技師、看護師など))
主催	国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター 〒162-8655 東京都新宿区戸山1-21-1 TEL 03-6228-0062
後援	一般社団法人 北海道医師会、一般社団法人 札幌市医師会



AMR対策 臨床セミナー in 札幌

●講演プログラム●

「薬剤耐性(AMR)の現状」	16:00~16:30
具 芳明 (国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター)	
く よしあき	
「風邪の診療と抗菌薬の適正利用」	16:30~18:00
岸田 直樹 (感染症コンサルタント/北海道薬科大学客員教授)	
きだ なおき	
「感染対策」	18:00~19:00
水谷 匡宏 (旭山内科クリニック院長/北海道医師会常任理事)	
みずたに まさひろ	